

雄郡地区 【史跡めぐりの道】

距離 約4km
時間 約60分
消費エネルギー 約126Kcal



雄郡神社

天宇受売命(あめのうずめのみこと)を主祭神とし、奉祀した年代は不明。西暦586年に九州宇佐から八幡三神を勧請し合祀した。関ヶ原の戦の地方戦で焼失し、1693年に現在のような社殿が建てられた。社名は、雄郡神(おぐりのかみ)から、明治35年雄郡神社に改められた。

**スタート・ゴール
雄郡神社東バス停**

ポイント

先人方が建造した史跡をめぐるコースです。

- ①常夜燈…1807年建立
- ②素鷲社…祭神は須佐之男尊(牛頭天王)。創建は江戸時代(推定)で大正時代に雄郡神社に合祀された。
- ③長正寺…1697年、最誉上人により創建され本尊は阿彌陀如来である。